

Pickup Events



日=日時、日程 定=定員 ￥=費用 持=持参物
場=場所 問=受付、問い合わせ ☎=電話番号



▲天然真鯛をぜいたくにお茶漬けで堪能

「ふく」の鯛茶づけFHNのメニュー展示
福津のご当地グルメ「鯛茶づけ」を満喫できる「ふく

津屋崎千軒なごみ

地域振興課のSNSを
ご覧ください
市地域振興課のインスタグラムでは市内のさまざまな絶景写真や観光イベント情報などを発信しています。ぜひ「いいね」をお願いします。インスタグラムにて福津市地域振興課で検索してください。
問 市地域振興課 ☎62・5014

市地域振興課



▲希少な江戸菖蒲

つこの鯛茶づけフェア」の第12弾が開催されます。
これに伴い、市内協賛店が工夫を凝らした鯛茶づけメニューを展示し、紹介します。ぜひお店選びの参考にしてください。
日 5月12日(木)～6月19日(日)
宮地獄神社の「菖蒲まつり」展
宮地獄神社で100種10万株の花菖蒲が咲きそろった「菖蒲まつり」が開催されます。これに合わせ、菖蒲の生花や写真の展示、菖蒲まつりの情報をお届けします。
日 5月28日(土)～6月12日(日)
問 津屋崎千軒なごみ ☎52・2122



▲ふickるの前に商品が並びます

ふくつ観光協会
福津マルシェを開催
5月28日(土)に開催されるJRウォーキングに合わせ、福津マルシェを開催します。
福津の新鮮な野菜や果物、福津のお土産品などを販売しますので、ぜひお越しください。
なお、JRウォーキングが中止の場合は、マルシェも中止します。
日 5月28日(土)午前11時～午後4時
場 ふickる (JR福岡駅2階)
問 ふくつ観光協会 ☎42・9988

藍の家 日記

藍染め体験

伝統的な発酵建ての正藍染体験で、日本手ぬぐいを染めます。
日 5月5日(木・祝)午前10時～正午 定 先着6人 ※要予約
¥ 3,000円 持 ビニール手袋、エプロン

ウクレレ体験

ウクレレの初心者を対象に体験活動を行います。
日 5月8日(日)午後2時～午後3時 定 先着5人 ※要予約
¥ 楽器レンタル料含め500円
講師 赤木さん ☎050・3703・0312

藍の家放送局

リーさんが素晴らしいアコーディオンの音色を聴かせます。
日 5月15日(日)午後1時～午後3時

ふわり二人展

田中斉子さんと奥村智美さんのイラストと詩の作品展です。
日 5月20日(金)～5月29日(日) ※最終日は午後3時まで

藍の家弦楽四重奏団 定期演奏会

毛利博紀さんたちによる、ベートーベンの「弦楽四重奏曲第4番」や、藍の家築120年を記念した唱歌メドレーの演奏です。

日 5月22日(日)午後6時～午後7時

問 津屋崎千軒民俗館 藍の家 ☎、FAX52・0605

●開館時間 午前10時～午後4時(日曜日は午前10時～午後5時)



いい素材、食材、人材をつなぐ地域商社

今日の「いいざい」

ふれあい広場ふくま初代店長 福田清人さん

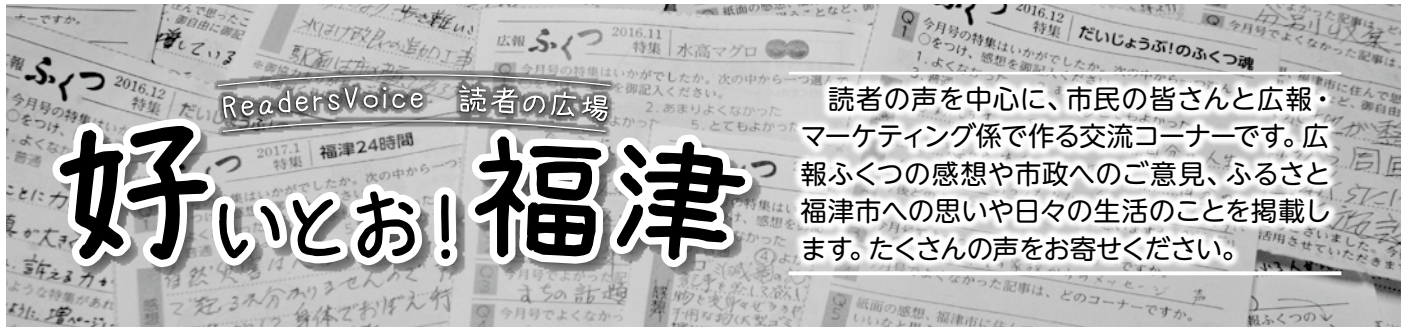
平成9年にオープンしたふれあい広場ふくま。初代店長の福田清人さんは、当時、地域に直売所の必要性を感じ、生産者を毎晩尋ね回りました。勤めていた農協を辞め、現在の場所にテントを立てて、農産物の販売を開始。店長として「新鮮！安い！安心！」をモットーに、時には生産者と厳しい折衝を重ねながら、現在の礎を築いてきました。



▲現在はみかんを栽培する福田さん

ふくま ☎43・7790

問 福津いいざい ☎72・6333



Good and Okay! Futsu

読者の声を中心に、市民の皆さんと広報・マーケティング係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想や市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のことを掲載します。たくさんのお寄せください。

子どもたちに残したい貴重な資産
いつもお便りありがとうございます。
おっしゃる通り「増え続ける市民に藍の家の存在を伝える」こともそうですが、何よりも「住民たちの意志と行動が街並み保存につながった歴史を伝える」ために今回の特集を企画しました。

一見すると、国登録有形文化財であることが藍の家の建物としての価値を示していますが、藍の家の価値はそれだけではなく、その本質は、そこに集う人たちにあると思います。

ぜひ、今回の特集を読んだ市民の皆さんが津屋崎千軒を訪れ、ゆったりとした雰囲気や、いつも元気な保存会の皆さんに触れ、その価値を感じてもらえたらと思います。

市公式ホームページへのご意見
福津市は
広報が足りない
福津市は自然が豊かなのに活かしきっていない。広報が足りない。健康推進を具体的に！（ヨッシーさん／71歳）
貴重なご意見ありがとうございます。
福津市は、海も山もあり、豊かな自然に育まれた農作物や海産物の他、美しい景観が自慢のまちです。最近では、津屋崎海岸、宮地浜、福岡海岸で大きく潮が引いたとき、濡れた砂浜や潮だまりが鏡のように空を映す「かがみの海」が話題を呼んでいます。

健康推進の取り組みとしては、市親善大使の新木さくらさんが健康増進室を体験する動画を市公式YouTubeにアップしました。令和4年度の広報ふくつでも、健康をテーマにした特集を組む予定です。

さまざまなことに取り組んでいるところですが、それが皆さんに伝わらなくては意味がありません。情報発信方法や、その質を高め、皆さんに伝わる広報に取り組んでいきます。



読者の皆さんから寄せられた、市内の出来事や旬の話題をお届け

街角カメラリポート

今回は津屋崎のT・Uさんからの投稿です

案山子の夫婦

菜の花畑に案山子の夫婦。2人は一体何を話しているのだろうか。子や孫のことか、それとも自分たちの将来のことか、いろいろなことを想像してしまう。実直に生きてきた2人の人生が、そのまま背中に刻み込まれているような気がする。

思わず車を止めて、スマホで撮影。なぜか心の中が温くなり、目頭が少し熱くなった。家に帰って

も頭から離れず、時々見に行くようになった。少し丸まっているが筋力がありそうな夫の背中。横に座り、支える妻の背中。どちらからともなく寄り添う肩と肩。

「私今とても幸せよ」「どうしたんだ、急に」「苦勞もしたけれど、こんなに長く一緒にいられるなんて思ってもみなかった。長生きしてよ」「お前もな。そうだ、コロナが収まったら旅行にでも行こうか」「うん、おいしいものたくさん食べたいね」。



▲寄り添う案山子の夫婦

投稿大募集

「Good and Okay! Futsu」と「街角カメラレポート」は皆さんと一緒に作るページです。市内での出来事や広報紙の感想などがあれば、25ページのはがきやメールなどで受け付けています。

なお、お送りいただいた内容は、加筆、修正、短縮する場合があります。原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。また、匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。たくさんのお声をお待ちしています。